

令和4年度（2022年度） 訓練生募集要項

・1年制の訓練コースがあります。

■ 1 募集科目及び応募資格 ■

北海道立室蘭高等技術専門学院

科 目	募集定員	訓練期間	応 募 資 格
金属加工科 ・2年制普通課程 ・1年制短期課程	若干名	2年間 または 1年間 令和4年 (2022年)4月 から 令和6年 (2024年)3月 まで	学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方（令和4年3月卒業見込みを含む）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる方
精密機械科 ・2年制普通課程 ・1年制普通課程	若干名	または 令和5年 (2023年)3月 まで	<u>（高等学校卒業者と同等以上の技能習得能力を有すると認められる方を含みます。なお、高等学校中退（中学卒）などの学歴を有する方はお問い合わせください。）</u>
合 計	20名		

※募集定員は、合計から出願時点までの合格者数を減じた数となります。

※1年制は基礎的技能の習得に主眼を置き、主に既卒の方で早期に就職を希望する方を対象とする訓練です。
(訓練は2年制1年次と合同で実施します)

■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■

応募受付期間	出 願 書 類	
12月24日（金） 、 4月 6日（水） 合格者が定員になり次第 締め切りとなります。	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式 普通課程：【別記第1号様式（第8条関係）その1】 短期課程：短期課程用 ・検定料3,660円 ※注 願書に北海道収入証紙(3,660円)を貼付してください (短期課程は検定料不要です) ・写真はおおむね3か月以内に撮影したもの ・志望料は第2志望まで可としますが、出願後の変更はできません。また、課程の異なるコースを第2志望にはできません。
	健康診断書	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式 (学校等でおおむね6か月以内に実施した診断書の写しをこれに代えることができます)
	受験票 (机上票・受験確認票)	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式 切り離さず提出してください (63円切手、写真を貼付してください)
	学歴等を証する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等の卒業（在学中の方は、見込）証明書 (高等学校の卒業証書の写しをこれに代えることができます)

※注 北洋、北海道銀行各本支店で購入できます。

〈出願に関する注意事項〉

- (1) 提出された出願書類は、返還しません。
- (2) 推薦選考で合格を得られなかった方で「一般選考」に応募する場合は、検定料は不要です。
- (3) 学歴等を証する添付書類について、高卒以外の学歴を有する方については事前に学院にご確認ください。
なお、高校中退の方で18歳未満の方は、高校の在籍証明、その他の方は、住民票など本人確認を証明する書類が必要となります。

■ 3 提出先 ■

北海道立室蘭高等技術専門学院

〒050-0084 室蘭市みゆき町2丁目9-5 電話 (0143) 44-3522

訓練受講にあたっては、各種助成措置の対象となる場合がありますので、お住まいの地域を管轄する公共職業安定所（ハローワーク）で相談を行った上、希望する試験日の5日前（必着）までに公共職業安定所から指示された方法で願書を提出してください。（詳しくは管轄の公共職業安定所にご確認ください）

受付時間は、公共職業安定所、当技術専門学院とも8時30分～17時15分（月曜日～金曜日）です。（なお、土・日・祝日は受付ができません）

■ 4 選考試験 ■

(1) 日 時 1月20日（木）、2月8日（火月）、3月1日（火）、3月22日（火）、4月12日（火）

※出願時期により上記5試験日のいずれかになります。

(2) 会 場 北海道立室蘭高等技術専門学院（室蘭市みゆき町2丁目9-5）

(3) 選考方法 学力試験（国語・数学）及び 面接試験

※出題範囲 普通課程は高等学校学習指導要領による国語総合・数学Ⅰまでの範囲
短期課程は義務教育終了までの範囲

■ 5 受験場所および交通機関

JR北海道 輪西駅下車 徒歩20分

道南バス 輪西9条通下車 徒歩10分



■ 6 合格発表（予定）及び追加選考受験について ■

(1) 合格発表 受験日から7日以内に発表します。

(2) 発表方法 新規高等学校卒業予定者は、本人及び在学校の校長に文書で通知します。
過年度卒業生・離転職者等は、本人及び管轄の公共職業安定所に文書で通知します。

(3) その他 一般選考で定員に満たない訓練科は「追加選考」を行います。一般選考で合格を得られなかった方で「追加選考」の受験希望者は、入学願書（検定料不要）と受験票を再提出することにより受験できます。ただし、同一学院の同一科は再受験できません。

■お問い合わせ■

室蘭市みゆき町2丁目9-5

北海道立室蘭高等技術専門学院 訓練管理課長

電話 0143-44-3522 FAX 0143-45-0441

訓練内容

金属加工科

普通課程	短期課程		学科時間	実技時間	合計
	1年制	1年次	555	845	1400
	2年制	2年次	375	1025	1400

【訓練目標】

鋼構造物、橋梁、タンク等で用いられる鉄鋼材料、ステンレス、アルミニウムなどの溶接技術及び溶接部の各種検査法の幅広い知識を習得し、実践的な施工技術者を育成する。

【取得できる資格】

- 技能士補・玉掛け技能講習修了証・ガス溶接技能講習修了証・研削と石特別教育修了証・アーク溶接特別教育修了証
- クレーン(5t未満)運転特別教育修了証・産業用ロボット特別教育修了証・被覆アーク溶接技能者評価試験(受験)
- 炭酸ガス溶接技能者評価試験(受験)・TIG溶接技能者評価試験(受験)

【主な就職先】

- 造船・橋梁関連企業・製缶関連企業・鉄鋼関連企業 等

精密機械科

普通課程		学科時間	実技時間	合計
1年制	1年次	460	940	1400
2年制	2年次	430	970	1400

【訓練目標】

鉄鋼関連企業や自動車関連企業などにおける汎用・NC工作機械等による切削・研削・特殊精密加工等に対応できる技能者を育成する。

【取得できる資格】

- 技能士補・研削と石特別教育修了証・技能検定3級(受験)・技能検定2級(受験)・玉掛け技能講習修了証
- ガス溶接技能講習修了証・クレーン(5t未満)運転特別教育修了証・職業訓練指導員(機械)免許

【主な就職先】

- 鉄鋼関連企業・産業機械製造関連企業・機械部品製造企業・精密金型製造企業 等

- 当学院は、職業能力開発促進法に基づき設置された公共職業能力開発施設です。
- 当学院を修了しても、学校教育法に基づく大学への編入はできません。
(職業能力開発促進法に基づき設置された北海道職業能力開発大学校応用課程の編入試験を受けることが可能な科がありますので、詳しくは当学院までお問い合わせください)

その他のお知らせ

■ 必要経費 ■

(1) 入学料、授業料、検定料 (令和4年度の予定額です。変更される場合があります)

- 入学料： 9,520円 (入学時に北海道収入証紙で納付)
- 授業料：184,800円 (前期、後期の年2回、各92,400円を徴収)
- 検定料： 出願時に納入。各選考試験の出願書類欄をご参照ください。

注 上記は普通課程のみが対象となります。短期課程は無料です。

- ※ 授業料は、一定の要件に該当する場合、免除を受けることができます。
 - ・生活保護を受けている世帯の方
 - ・市町村民税が非課税となっている世帯の方
 - ・天災等により市町村民税が免除されている世帯の方
 - ・雇用保険法による技能習得手当を受けている方 など

(2) 諸経費

令和4年度概算額(※2)

科目	諸経費(※1)		内訳
	1年次	2年次	
金属加工科	100,000円	50,000円	・教科書 ・参考書 ・作業服 ・個人工具 ・後援会費 ・見学研修費 ・資格試験受験費 等
精密機械科	80,000円	45,000円	

- ※1 諸経費は指定金融機関への振込により、1年次は令和4年3月、2年次は令和5年3月に納入となります。なお、諸経費は分割することができません。
- ※2 諸経費は概算額ですので、変更となる場合があります。
- ※3 入学生は、室蘭市から上限で150,000円の奨学金制度があり、諸経費に充てることが出来ます。修了後3年間室蘭市に居住し、市内で就労した場合返済が免除されます。
- ※4 訓練の性質上、施設内における訓練の実施を第一に考えていますが、状況によりオンライン訓練を行う場合があります。その場合、受信に必要な設備器機および通信費等については訓練生のご負担となりますのでご了承願います。

■ 入校手続 ■

- ・2月下旬にお知らせしますので、所定の手続を行ってください。

■ 訓練時間 ■

- ・月曜日～金曜日
午前8時50分から午後4時15分まで。
(土・日曜日、祝祭日及び夏・冬・春に学院が定める日等は休学日になります。)

■ 学院見学は随時開催しています ■

- ・開催時間 午前9時00分～午後5時00分 保護者の方の参加もお待ちしています。

■ 寄宿舍(寮)はありません ■